

2022年2月16日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社  
(東証一部 / 証券コード: 3762)

## C#／VB.NET 対応静的解析・動的解析ツール「dotTEST 2021.2」の 販売を開始

静的解析を強化！セキュリティコンプライアンスルール  
(CWE4.5、OWASP Top 10-2021、OWASP API Security Top 10-2019) の追加

テクマトリックス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：由利孝、以下「テクマトリックス」）は、米国 Parasoft Corporation（本社：米国カリフォルニア州、最高経営責任者：Elizabeth Kolawa、以下「Parasoft 社」）が開発した C#／VB.NET 対応静的解析・動的解析ツール「dotTEST 2021.2」の販売を 2022 年 2 月 16 日より開始します。

dotTEST は、高品質な .NET アプリケーションの開発とテスト工数の大幅削減を強力にサポートする C#／VB.NET 対応静的解析・動的解析ツールです。1,000 個以上のコーディングルールをもとにソースコードを静的に解析し、プログラムの問題点やファイルを横断した処理フローに潜む検出困難なエラーを検出します。また、.NET アプリケーションの実行中のカバレッジ情報も収集し、テストの抜け漏れを防ぎます。開発工程に dotTEST による静的解析やカバレッジ情報収集を組み込むことにより、テストの効率化とソースコードの品質向上が期待できます。

このたびのバージョンアップでは、dotTEST の静的解析にセキュリティ関連ルールが多く追加されました。以前より、さまざまなセキュリティコンプライアンスに対応したルールが搭載されていますが、今回のバージョンで、ソフトウェアの脆弱性を識別するための脆弱性の種類（脆弱性タイプ）の共通脆弱性タイプ一覧である CWE（Common Weakness Enumeration）の ver.4.5 や CWE Top 25 2021（+On The Cusp）、OWASP API Security Top 10 2019、クレジットカード会員データを安全に取り扱うことを目的として策定された、クレジットカード業界のセキュリティ基準の PCI DSS に対応した静的解析を行うことが可能になります。専用のダッシュボードとウィジェットを利用して dotTEST の静的解析違反の結果を CWE や OWASP、PCI DSS などの基準のリスクスコアリングにマッピングすることで、各基準に則った遵守サマリーレポートや逸脱のレポートをいつでも確認できるようになります。dotTEST のレポート機能は、Web ブラウザー上でダッシュボード表示によるさまざまな情報提供が可能のため、リモートワーク業務下においてもプロジェクトメンバー間で効率的なソースコードの品質レビューを行える環境を提供します。

環境面では、.NET Core と .NET Framework を統合させた .NET 5 と、C# 9 のサポートを開始します。そのほか、GitHub 連携の拡張機能として GitHub Actions から dotTEST の解析を実行して GitHub 上で解析結果を確認できます。さらに Azure DevOps との連携も開始され、Azure Pipelines 上で dotTEST の解析結果も確認可能です。

テクマトリックスは、Parasoft 社製品の国内総販売代理店として、ソフトウェア開発に携わるすべてのお客様の課題を解決する最適なツールとして、dotTEST の販売、マーケティング、ユーザーサポートなどの活動を強化してまいります。

## 【dotTEST 2021.2 の新機能・改善点】

- **CWE4.5 や OWASP Top 10-2021、OWASP API Security Top 10-2019** といったセキュリティコンプライアンスルールが追加

セキュリティ関連を中心に静的解析のルールが追加されました。ソフトウェアの脆弱性を識別するための脆弱性の種類（脆弱性タイプ）の共通脆弱性タイプ一覧である

CWE（Common Weakness Enumeration）の ver.4.5 や CWE Top 25 2021（+On the Cusp）、クレジットカード業界の情報セキュリティ基準である PCI DSS（Payment Card Industry Data Security Standard）などに対応したルールが含まれています。dotTEST 2021.2 は、以下 11 種類のセキュリティコンプライアンスに対応しています。

### 【dotTEST のセキュリティコンプライアンスルール】

- CWE 4.5
- CWE Top 25 2021
- CWE Top 25 + On the Cusp 2021
- DISA-ASD-STIG
- Microsoft Secure Coding Guidelines
- OWASP API Security Top 10-2019
- OWASP Top 10 2017
- OWASP Top 10 2021
- PCI DSS 3.2
- Security Assessment
- UL 2900

セキュリティコンプライアンスの遵守を促進する「セキュリティコンプライアンスパック」の静的解析ルールを用いてプログラムを解析しルール違反を検出することにより、C#やVB.NETでの開発におけるセキュアコーディングの推進を強力にサポートします。また、解析結果から生成されるコンプライアンスの遵守／逸脱レポートをリアルタイムで参照できます。

※セキュリティコンプライアンスルールによる静的解析および遵守／逸脱レポートの参照には「セキュリティコンプライアンスパック」のライセンス（有償）が必要です。

- **Roslyn Analyzer ルールのサポートを開始**

Visual Studio のソースコード解析機能である Roslyn Analyzer のルールを dotTEST から実行し、dotTEST 上で解析結果を確認できます。

- **C# 9、.NET 5 のサポートを開始**

C# 9 で書かれたコードの解析がサポートされました。また、サポート対象のフレームワークに .NET 5 が追加されました。

- **GitHub 連携の拡張**

GitHub Actions に dotTEST 実行のための Action が追加されました。これにより、GitHub Actions から dotTEST の実行が可能になります。また、SARIF フォーマットでのレポート生成が可能となったため、dotTEST で解析を実行し、GitHub 上で解析結果を確認できます。

- **Azure DevOps との連携**

Azure DevOps に拡張機能として dotTEST extension for Azure DevOps が追加され、dotTEST と Azure

Pipelines の連携が可能になりました。dotTEST の解析を実行することで、Azure DevOps 固有の SARIF フォーマットでのレポートを生成し、Azure Pipelines 上で解析結果を確認できます。

## 【Parasoft DTP 2021.2 の新機能・改善点】

- **コンプライアンスの遵守を促進するパッケージの更新**

CWE 4.5 や OWASP API Security Top 10-2019 がサポートされるようになりました。セキュリティコンプライアンスレポートは、全部で 7 種類のレポート表示と出力ができます。

コンプライアンスパッケージを導入することにより、dotTEST による静的解析の結果から PCI DSS や CWE 4.5、UL2900 に則った遵守サマリーレポートや逸脱のレポートをいつでも確認できるようになります。ガイドラインの遵守状況の説明責任を果たすことが容易になるだけでなく、未遵守箇所を早期に特定し必要な措置を講ずることにより、欠陥のあるソフトウェアに関連するビジネスリスクを排除することが可能になります。また、チームが最大限に効果的に作業できるよう、違反をナビゲートし優先度を設定するための合理的なワークフローを提供します。

※セキュリティコンプライアンス関連機能の使用には専用のライセンス（有償）が必要です。

## 【Parasoft DTP のセキュリティコンプライアンスレポート】

- CWE4.5
- CWE Top 25 2021
- CWE Top 25 2021 + On the Cusp
- OWASP Top 10 2017
- OWASP API Top 10 2019
- PCI DSS
- UL 2900

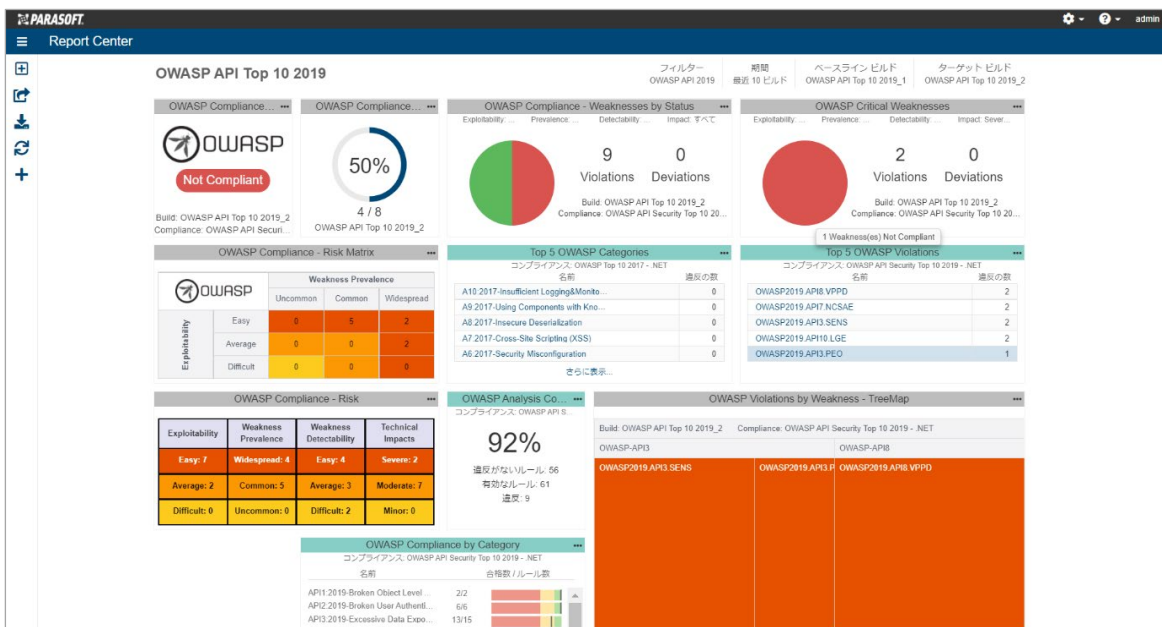


図 : OWASP API Top 10 2019 用ダッシュボード

# Press Release

---

- ・ **機械学習データの違反分類の精度向上**

機械学習データとして、追加のメタデータを送信できるようになりました。設定を有効化した場合、DTP へ送られた違反を分類する精度が向上します。

※機械学習機能の使用には専用のライセンス（有償）が必要です。

---

製品の詳細につきましては web ページをご確認ください。

dotTEST の URL : <https://www.techmatrix.co.jp/product/dottest/>

---

- ・ **販売開始日**

2022 年 2 月 16 日

- ・ **出荷開始予定日**

2022 年 2 月 16 日

2022 年 2 月 16 日において、保守サービスをご契約いただいている dotTEST ユーザー様には、「dotTEST 2021.2」バージョンアップ製品を、無償でご提供します。

## ■Parasoft Corporation について

Parasoft 社は、25 年以上にわたり、ソフトウェアのバグがアプリケーションに混入する原因と仕組みを研究し、数々のソリューションを提供してきました。Parasoft 社のソリューションは、ソフトウェア開発ライフサイクルにおける継続可能なプロセスとして、品質改善活動を支援し、頑強なソースコードの実装、無駄がなく機能性の高いシステムの構築、安定したビジネスプロセスの実現を可能とします。数々の賞を受賞した Parasoft 社製品は、長年の研究成果と経験から得られたノウハウを自動化し、エンタープライズシステムから組み込みソフトウェアまで、どのようなタイプのソフトウェア開発においても、生産性向上と品質改善を実現します。Parasoft 社のコンサルティングサービスは、ツールでは解決できない問題の解決や開発プロセスの改善など、Parasoft 社の 25 年以上の経験を直接お客様に提供し、お客様の改善活動を支援します。詳細は Web サイト : <https://www.parasoft.com/> をご参照ください。

## ■テクマトリックス株式会社について

テクマトリックス（東証一部：3762）は、クラウドコンピューティング時代に技術革新をもたらす情報基盤技術のインテグレーションを提供する「情報基盤事業」と、ソフトウェア開発のベストプラクティスを駆使してアプリケーション開発を行なう「アプリケーション・サービス事業」を展開しております。ソフトウェアエンジニアリング分野では、20 年にわたり、ソフトウェア品質向上をサポートする製品を海外より輸入し、日本国内に提供するためのローカライゼーション、コンサルティング、技術サポート、教育などさまざまな付加価値を付けてご提供しています。

詳細は Web サイト : <https://www.techmatrix.co.jp/> をご参照ください。

＜本件に関するお問い合わせ先＞  
テクマトリックス株式会社  
ソフトウェアエンジニアリング事業部 dotTEST 担当  
E-mail : [parasoft-info@techmatrix.co.jp](mailto:parasoft-info@techmatrix.co.jp)  
TEL : 03-4405-7853

\*本原稿に記載されている社名及び製品名等は、各社の商標または登録商標です。